

**令和5年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課: 市民自治 部 共生推進 室 男女共同参画 課

1. 基本情報

302

施設名	伊丹市立男女共同参画センター						
施設の設置目的	男女共同参画社会の形成を促進するため						
伊丹市総合計画 (第6次) における関連施策	政策大綱: 育ち・学び・共生社会 施 策: 男女共同参画 実施施策: 男女共同参画の推進						
指定管理者 の名称	特定非営利活動法人 女性と子どものエンパワメント関西 (団体の住所又は所在地) 宝塚市中野4丁目11番地						
選定方法(公募・非公募) 及び指定期間	公募	令和 5 年 4 月 1 日 ~ 令和 10 年 3 月 31 日					
管理運営上の 目標 (管理運営の指定管理 者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位: 人)					
	指標の意味	年間の施設来館者数					
	今年度の目標値	14,500		今年度の実績値	19,511		

2. 利用状況

利用 状況 等の 推移		H17※	R元	R2	R3	R4	R5 (上期)	R5 (通期)
	来館者数(人)			12,346	15,356	16,587	8,952	19,511
	講座・交流事業開催回数(回)			45	55	57	38	76
	講座・交流事業参加者数(人)			684	632	799	447	1,098

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

	区分	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	3ヵ年 平均	
収入	使用料収入	0	0	155	52	
	事業収入	0	0	0	0	
	その他	23	27	22	24	
	指定管理委託料	38,954	39,323	38,975	39,084	
	①合計	38,977	39,350	39,152	39,160	
支出	維持管理	光熱水費	1,380	1,568	1,297	1,415
		清掃等委託料	1,953	2,135	2,120	2,069
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	0	0	75	25
	運営	人件費	23,390	23,560	23,222	23,391
		事業等経費	5,611	5,602	5,833	5,682
		その他	5,692	5,785	6,014	5,830
		指定管理納付金	0	0	0	0
		②合計	38,026	38,650	38,561	38,412
	純収支(①-②)	951	700	591	747	

施設の管理運営 に係る実質経費 (市の負担) ※ ＜単位:千円＞		H30	R元	R2	R3	R4	R5
	市の収入	-	-	81	264	170	0
	(内、使用料収入)	-	-	81	264	170	0
	市の支出	-	-	38,468	38,954	39,323	38,975
	(内、指定管理委託料)	-	-	38,468	38,954	39,323	38,975
	実質経費(歳出-歳入)	-	-	38,387	38,690	39,153	38,975

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的な内容)	評価結果			
		指定管理者自己評価		施設担当課評価	
		評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	A	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	A	オープン以来5年目となったが常にアンケートでも館内の清潔保持には大変満足の回答100%を得ている。男女共同参画情報を日頃から美観に配慮しながら展示・掲示している。
		B	保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B	施設の維持管理は、適切に行われている。職員の創意工夫により、良好な環境が保たれている。
		B	備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B	
		B	修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B	
		B	環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B	
職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	センター長他団体理事2名を管理者として配置している。2名の有資格の防火管理者をされている。	A	職員の研修等も積極的に行い、自己研鑽に努めている。
	職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
	防火管理者等、管理にあたって必要な資格をもった職員を適正に配置しているか。	A		B	
防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	震災や乳幼児を連れての避難誘導を想定した訓練など工夫して実施している。	B	避難訓練を実施し、防犯・防災対策を積極的に実施している。
	避難訓練を実施しているか。	A		A	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	A	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	啓発事業チラシを活用し、SNSやHPへの誘導など利用者増へ向けた取り組みを積極的に行ってい
		A	利用者の意見を施設運営に反映する仕組を確立しているか。	A	る。ウェブフォーム・ご意見箱・市民会議など市民の意見を反映する複数の仕組みを設けている。
		B	苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B	
		B	特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B	
事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	他自治体が参考とする効果的な講座を仕様書を上回る回数実施している。	A	交流事業や市民企画講座の実施を、時勢に応じて適切に実施している。
	施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	年2回情報誌を発行し、ホームページ、SNSを活用した情報提供を積極的に行ってい	B	ホームページやSNSなど様々な媒体の活用や情報誌の発行等広報活動を積極的に実施している。
	利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
	ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	計画に基づき厳格に運営し経理処理を行って	A	収支計画に基づき、適正な経理処理が行われている。
	経理処理は、適切に行っているか。	A	いる。	A	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	協定書、仕様書等に基づく管理運営が適切に行われている。
総合評価	また、事業についても、男女共同参画センターの設置目的にある相談事業や啓発講座等を積極的に実施しSNSを活用し周知啓発を図っている。

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和 6年 2月22日 ~ 令和 6年 3月29日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	初めて伊丹の男女参画センターの講座に参加させて頂いたと思うのですがとても良い会でした より積極的に男女共同参画を伊丹に広げてください いつも図書利用してます！続いてほしいです もっと皆さんのが来られる事を願います 広報告知でもう少し広くイベント等が広く伝わればいいなと思う	さらに工夫してセンターのPR、主催事業の広報に努める。 ひきつづき良い書籍・資料を取り揃え利用を促進する。
回答者数		
165		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置